

ワイヤーテンションメーター MTIMH/TIMH 取扱説明書



目次	
概要及び使用上のご注意	P.3
ご使用前に	P.3
MTIMH/TIMH の設置	P.4
MTIMH/TIMH の設定	P.5.6
MTIMH/TIMH の接続	P.7
MTIMH/TIMH の設定 (続き)	P.7.8
電池の取付方法	P.8
荷重の測定	P.9
製品のアフターケア	P.9
サービスと校正	P.9
製品保証	P.10
問い合わせ先	P.10

概要及び使用上のご注意

クロスビー・ストレートポイント社で製造・販売される全ての製品は、購入者及びユーザー様は安全で適切な使用方法、アフターケアについて十分に理解したうえでご利用いただくものとし、その責任はユーザー様が負うものとします。過荷重等の誤った使用方法、不適切なアフターケア・メンテナンスにより製品に不具合が発生する場合があります。クロスビー・ストレートポイント社の製品は最新版ASME B30.26-2010“着脱可能な荷重表示計(ロードセル)”をはじめとする数多くの国家規格及び工業規格に適合しています。

取扱説明書、カタログ等に記載される定格値は新品又は“新品同様”と認められる製品にのみ適用される数値です。定格荷重は通常の使用環境下で製品が耐えられる最大荷重及び負荷を指します。

衝撃荷重や特殊な条件下での使用が懸念される場合には、製品の選定の際、考慮に入れるようにしてください。

ロードセル製品の中には、吊り具等の金具と組み合わせて使用する製品もあります。

他メーカーの金具を使用する場合、該当メーカーから提供される取扱説明書等を読み、各種国家規格や工業規格と併せてよく理解したうえでご使用ください。

製品の能力は使用に伴う摩耗、誤使用、過荷重、腐食、変形、意図的な改造、経年劣化等の使用状況に影響される場合があります。

当社のロードセルは、別途記載がない限り、全て使用荷重の2倍でプルーフロード(保証荷重)試験を実施しています。

ご使用前に

TIMHはワイヤーロープとその他の機器との組み合わせで使用される製品ですので、製品の設置は有資格者が行うようにしてください。

本マニュアルは作業者がワイヤーロープの取り扱いに関する資格を有しているものとして作成されています。

ご使用のTIMHに対してワイヤーロープの直径や予期される張力が問題ないことを必ず確認してください。

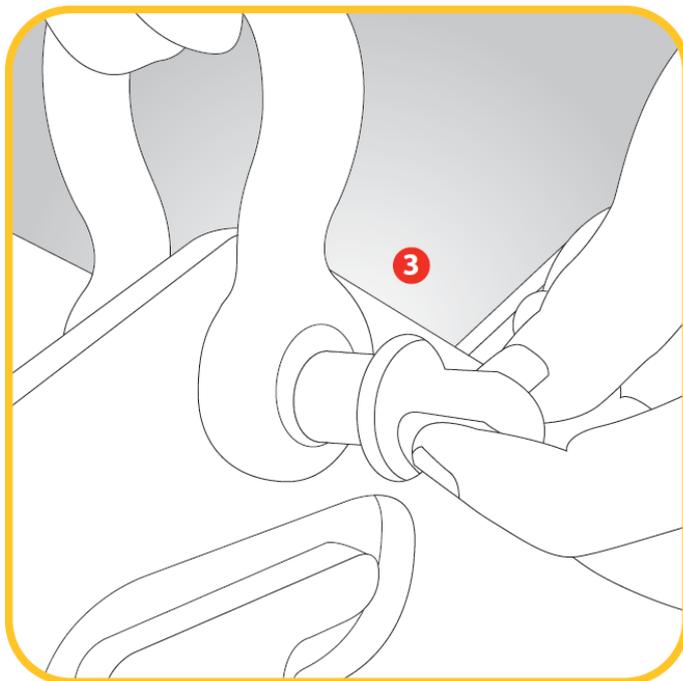
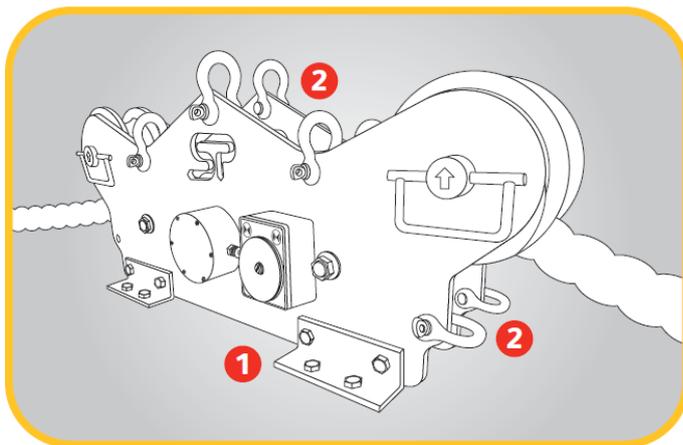
疑わしい場合はメーカーまでご相談ください。

本製品はワイヤーロープにかかる張力とワイヤーロープが引っ張られた距離を計測することができます。(オプション)

(MTIMHは 速度50m/分の範囲内)

(TIMHは 速度20m/分の範囲内)

- TIMHに破損、摩耗、変形がないか確認してください。
- シーブブッシュはメンテナンスフリーですが、車軸とのシーブのがたつきは、0.5mm未満でなければなりません。
- ワイヤロープはシーブ溝に設置し、製品本体は取付位置にしっかりと固定させてください。
- 強い振動の影響を受ける場所への設置は避けてください。
- 作業者は作業環境をよく把握するようにしてください。
- 作業者は適切な個人用保護具(PPE)を常に着用してください。

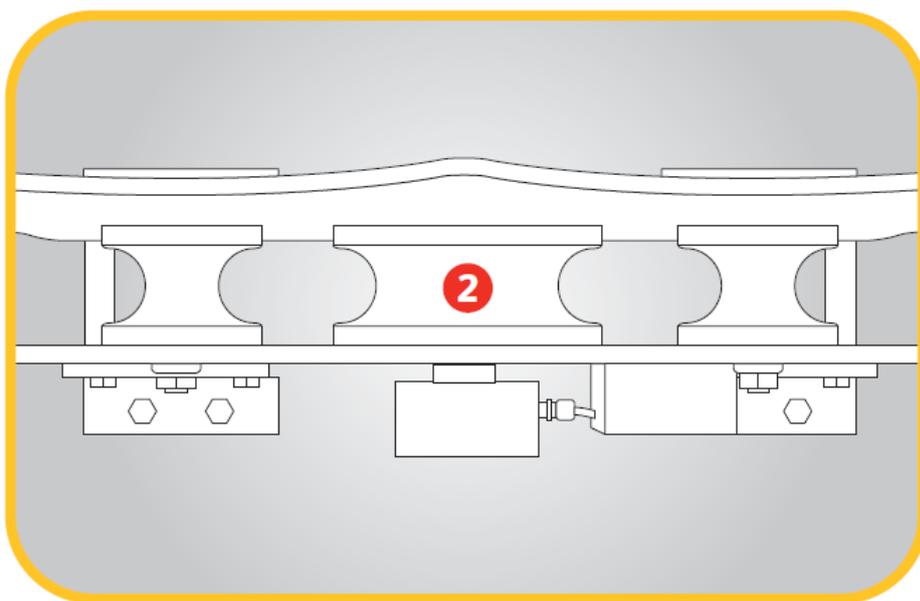


TIMHは使用前に下記のいずれかの方法で固定する必要がありますが、可能な限り製品本体が垂直になるように固定してください。

固定方法は、①ボルトで固定する。②製品本体に取り付けられたシャックルにチェーンまたはワイヤーによって固定する方法があります。

図 ③ は、シャックルを取り付ける方法を示しています。

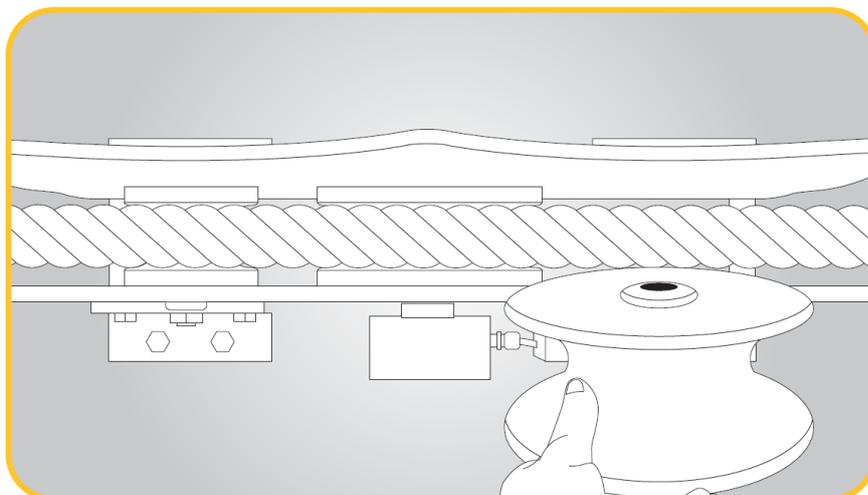
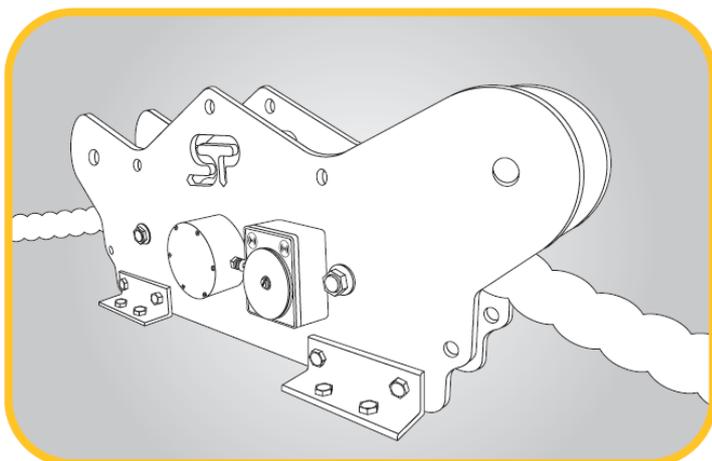
別途アーティキュレーテッドアームが必要な場合、詳細については、お近くの販売店及びメーカーまでお問い合わせください。



TIMH にワイヤーロープを取り付ける際は、ワイヤーロープが緩んでいる状態で行ってください。

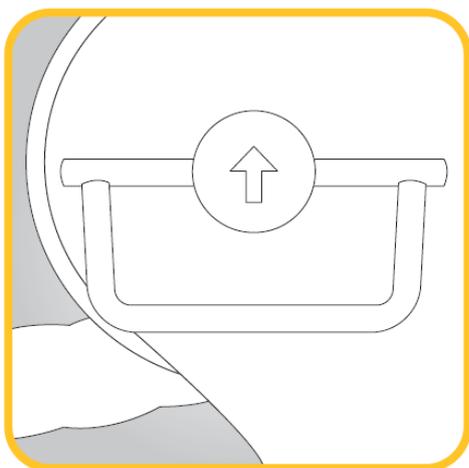
TIMH が固定されたら、上部 2 か所のシーブ①を取り外します。

シーブ②を取り除く際は、重量があるので指を挟まないよう、適切な保護具を着用し注意してください。

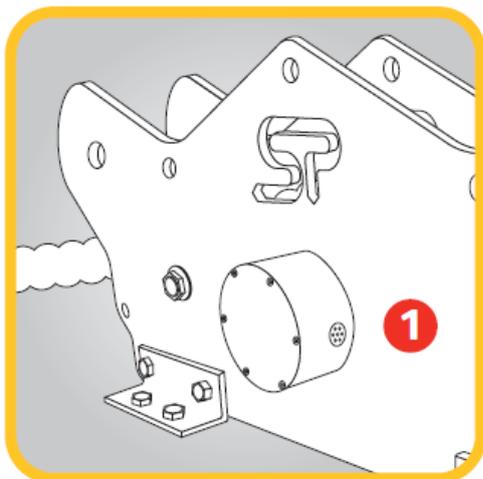


次に、TIMH を通してワイヤーロープを下部 3 か所のシーブに寝かせます。

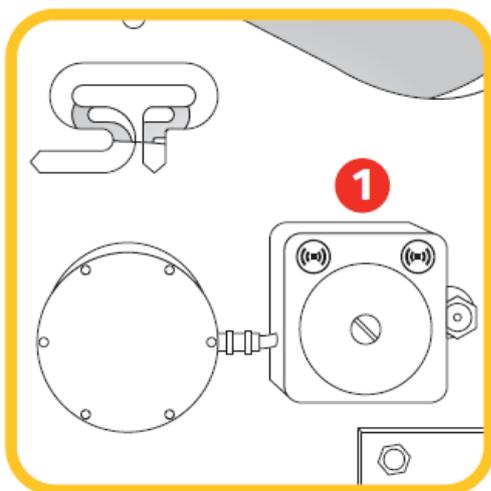
MTIMH/TIMH の接続



上部シーブを再び取り付け、シーブの車軸の矢印が正しい方向(上方向)を指していることを確認します。

MTIMH/TIMH の設定 (続き)


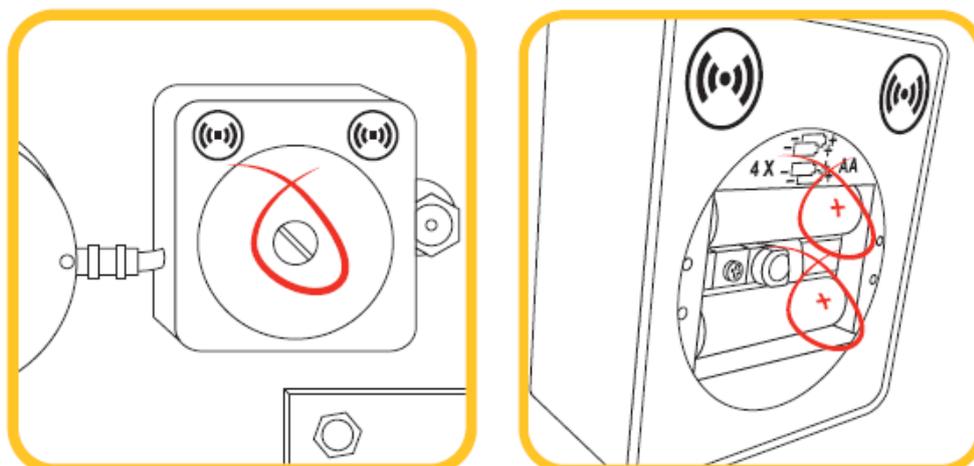
モデルが TIMH10T、TIMH25T、TIMH56T、または TIMH80T の場合、TIMH 側面の青いハウジングにあるソケット①に専用のケーブルを差し込みます。



次に、ケーブルの端に HHP ハンドヘルドを差し込みます。
HHP の詳細な手順については、HHP のマニュアルを参照してください。

TIMHの品番末尾に”R”または”RD”がついている場合、ワイヤレス製品となりますので、バッテリーカバー①を外し、単三電池を 4 本取り付けてください。

電池の取付方法



電池が挿入されたら、SW-HHPワイヤレスハンドヘルドまたはSW-MWLCのいずれかを接続することができます。
SW-HHPと INSIGHTの詳細な手順については、これらの製品のマニュアルを参照してください。

荷重の測定

これで荷重を適用できます。

ゆっくりと負荷を適用し、衝撃負荷を避け、最大ワイヤーロープ速度を超えていないことを確認してください。
予期しない読み取り値が発生した場合は、作業を停止し、本製品及びワイヤーロープ、その他機器に問題がないか
検査してください。

製品のアフターケア

本製品は防塵・防水基準 IP67(NEMA6)に適合しております。溶剤の製品への影響は保証しかねますので、ご使用
はお控えください。

低温な場所から高温の場所への移動といった、製品に対する大きな温度変化が伴う場合、ご使用は20～30分ほど
間隔を空けてから実施してください。

温度変化は計測精度に影響を与える可能性があります。本製品の使用温度範囲は -10～50℃です。

手持ちディスプレイに“OVERLOAD”(オーバーロード)と表示された場合、速やかに計測を中断し本製品に掛かる荷
重を取り除いて下さい。また計測値がロードセルの使用荷重 (WLL)以下であることを確認してください。

“OVERLOAD”の表示が画面から消えない場合は、販売店までお問い合わせください。

校正サービスと不具合のお問い合わせ

本製品には校正証明書が発行され、有効期限は1年間です。

有効期限を過ぎた製品はクロスビー・ストレートポイント社又は認定校正サービス業者による再校正を推奨します。
万が一製品に不具合が発生した場合、電池を新しいものに交換し、不具合が解消されるかどうか試験してください。

不具合が解消されない場合は販売店にお問い合わせください。

お問い合わせの際には、不具合の詳細及び製品の使用状況をお教えください。

製品保証

メーカーは、下記条件を満たす場合において、本製品の故障に対し1年間の製品保証を行います。

保証条件

- 1) 製品が取扱説明書に記載されている内容通りに使用されていること。
- 2) 各製品の校正作業には万全を期しますが、本製品の計測誤差に対してメーカーは責任を負うものではありません。
- 3) 製品が故障した場合、取扱説明書裏面に記載してあります最寄りの弊社営業所までご連絡ください。
- 4) 製品の故障が誤使用によるものと判断された場合、製品保証は無効とし、その修理費は有償となります。

本書の内容は情報提供のみを目的としています。

**この取扱説明書の正確性には万全を期していますが、記載内容に
一切誤りや欠落がないという保証はありません。**

製造元は技術仕様を予告なく変更する権利を有しています。

■ お問い合わせ先



マーテック株式会社

info@martec.co.jp / www.martec.co.jp

本社	〒650-0046	神戸市中央区港島中町 5-1-1	TEL. 078-302-0460 / FAX 078-302-1404
東京支店	〒104-0052	東京都中央区月島 1-27-9 第4いかわビル	TEL. 03-5546-1232 / FAX 03-5546-1238
名古屋支店	〒455-0801	名古屋市港区小碓 2-126	TEL. 052-389-5300 / FAX 052-389-5301
神戸支店	〒650-0046	神戸市中央区港島中町 5-1-1	TEL. 078-302-2370 / FAX 078-302-0446
福岡支店	〒816-0912	福岡県大野城市御笠川 2-16-18	TEL. 092-513-3061 / FAX 092-513-3062
札幌営業所	〒003-0871	札幌市白石区米里 1条 2-14-12	TEL. 011-872-7161 / FAX 011-872-7170
仙台営業所	〒984-0012	仙台市若林区六丁の目中町 30-24	TEL. 022-287-3140 / FAX 022-287-3144
北関東営業所	〒370-0854	群馬県高崎市下之城町 532-4	TEL. 027-367-4611 / FAX 027-367-4615

